

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になりません。

平成26年2月4日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 0件

3. GIIIグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	格納容器内温度表示器の動作不良を確認した。当該表示器を点検・修理。	
2	1号機	格納容器内温度記録計の紙送り不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
3	2号機	海水熱交換器建屋床漏えい検出系海水ピット空気供給装置減圧弁から微少な空気漏れを確認した。当該減圧弁を点検・修理。	
4	3号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(C)起動回路タイマーの動作不良を確認した。当該タイマーを点検・修理。	
5	4号機	復水ろ過脱塩装置制御盤の点検時、フロッピーディスクの内容が読み出しできないことを確認した。当該フロッピーディスク装置を修理。	
6	6号機	プロセス計算機(2系統のうち1系統)の制御装置の故障を示す警報の発生を確認した。当該装置を点検・修理。	
7	6号機	原子炉建屋において、「区分I原子炉区域換気空調系排気放射能高/高高」警報の発生、即クリアしたことを確認した。区分II～IVに同様の警報の発生はなく、当該場所の線量率等に異常はないことから、当該事象の原因を調査。	
8	7号機	所内温水系バックアップ熱交換器入口減圧弁の動作不良を確認した。当該減圧弁を点検・修理。	